

第 8 次広島県保健医療計画に基づく「へき地医療対策」の実施状況等について

令和 8 年 9 月 4 日

1 要旨

令和 6 年 3 月に策定された第 8 次広島県保健医療計画（令和 6 年度から令和 11 年度）（以下「保健医療計画」という。）に基づく本県の「へき地医療対策」の実施状況及び保健医療計画（へき地医療対策）の中間見直しに向けた今後のスケジュール等について共有する。

2 へき地医療対策の実施状況

(1) へき地医療拠点病院等による診療支援

へき地診療所への医師派遣や無医地区等への巡回診療等の医療支援活動を行う「へき地医療拠点病院」（以下「拠点病院」という。）を 13 病院指定し、本県独自の制度として、拠点病院への支援機能を補完する役割を担う「へき地医療支援病院」を 1 病院指定。

また、公設診療所及び民営診療所を対象として、「へき地診療所」を 18 機関認定。

無医地区等への巡回診療は、5 拠点病院が 12 地区を対象に実施しており、拠点病院・へき地診療所等への医師の派遣協力は、11 拠点病院が実施（参考①参照）。

《参考①》無医地区等への巡回診療及び拠点病院・へき地診療所等への医師派遣状況（令和 7 年度）

二次保健医療圏	へき地医療拠点病院 (へき地医療支援病院)	巡回診療	医師派遣	代診医派遣	主な支援・派遣先
広島	県立広島病院			◎	◎大和診療所※1
	広島市立 北部医療センター 安佐市民病院		○	◎	○市立三次中央病院 ○安芸太田病院 ○豊平診療所 ◎雄鹿原診療所※1 ◎津田医院※1
	吉田総合病院		○	◎	○安佐市民病院 ○尾道総合病院 ○津田医院 ◎川根診療所※1
	安芸太田病院		○		○安佐市民病院 ○吉和診療所 ○豊平診療所
広島西	広島総合病院		○		○栗谷診療所
	広島西医療センター		○	◎	○広島総合病院 ◎阿多田診療所※1
尾三	尾道総合病院		○		○府中市民病院 ○公立世羅中央病院 ○佐木島診療所
	公立世羅中央病院	◆	○		○市立三次中央病院 ○尾道総合病院 ○神石高原町立病院 ◆篠・蔵宗地区 ◆上草井・下草井地区
福山・府中	(福山市民病院)		○		○神石高原町立病院
	府中市民病院	◆			◆協和地区 ◆久佐地区
	神石高原町立病院	◆			◆油屋地区 ◆笹尾地区 ◆日ノ郷地区
備北	市立三次中央病院		○		○庄原赤十字病院 ○尾道総合病院 ○広島総合病院 ○庄原市立西城市民病院 ○川西診療所
	庄原赤十字病院	◆	○	◎	◆帝釈地区（6 か所） ◎総領診療所 ○庄原市立西城市民病院
	庄原市立西城市民病院	◆			◆小鳥原・高尾地区 ◆小奴可地区 ◆内堀地区 ◆比和地区

※1 令和 7 年度の代診医派遣実績なし（大和診療所及び阿多田診療所以外へは、定期的な医師派遣を実施）

(2) オンライン診療や移動診療車等による医療へのアクセスの確保

オンライン診療の有効性の検証や活用拡大を目的として、**情報通信機器を用いた診療・服薬指導にかかる実証事業をへき地医療対策等の様々な使用シーンに応じて実施（参考②参照）**したほか、へき地や離島における受療機会の確保等として実施されている**「広島県北部地域移動診療車」や「瀬戸内海巡回診療船・済生丸」の支援等により、県民が医療へアクセスしやすい環境を整備（参考③④参照）。**

《参考②》オンライン診療・オンライン服薬指導の令和7年度実証概要

実証パターン	概要	協力施設
へき地の巡回診療におけるオンライン診療の活用	医師は病院にいながら、オンラインによる診療の実施を検証 看護師は巡回診療車に乗車し、現地に赴きD to P with N型のオンライン診療を実施	庄原市立西城市民病院
へき地の医師派遣におけるオンライン診療の活用	派遣医師が、派遣元医療機関から、オンライン診療の活用を検証し、派遣先に勤務する看護師によるD to P with N型のオンライン診療を実施	・公立世羅中央病院 公立くい診療所 ・市立三次中央病院 川西診療所
在宅医療におけるオンライン診療の活用	・グループホームにおける時間外の患者の体調変化時等における往診対応へのオンライン診療の活用を検証 ・グループホーム又は訪問看護ステーションの看護師によるD to P with N型のオンライン診療を実施	落久保外科循環器内科クリニック 悠悠タウン江波訪問看護ステーション グループホームとまとえにし
在宅医療におけるオンライン服薬指導の活用	グループホームにおける時間外の患者の体調変化時等における服薬指導対応へのオンライン服薬指導の活用を検証	・すずらん薬局舟入店 グループホームとまとえにし ・すずらん薬局五日市観音店 グループホームなでしこ五日市

詳細は県ホームページ参照：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/54/onlineshinryoujigyou7.html>

《参考③》広島県北部地域移動診療車の令和7年度運行実績

(単位：回、人)

医療機関名	対象地区	訪問回数・患者数		1日平均患者数
庄原赤十字病院	帝釈地区（6か所）	訪問回数	60	4.2
		患者数	249	
神石高原町立病院	油屋地区	訪問回数	12	3.3
		患者数	40	
庄原市立西城市民病院	小鳥原・高尾、小奴可、 内堀、比和地区	訪問回数	190	13.2
		患者数	2,503	
府中市民病院	協和、久佐地区	訪問回数	24	11.1
		患者数	267	
		訪問回数計	286	10.7
		患者数計	3,059	

《参考④》瀬戸内海巡回診療船・済生丸の令和7年度運行実績

(単位：戸、人、回)

島嶼名		世帯数	人口	訪問回数	島嶼名		世帯数	人口	訪問回数
百島	泊	79	118	3	大迫：倉橋島		39	67	2
	福田	147	218	3	鹿島	上	25	38	2
生野島		7	10	1		中	58	100	2
長島		9	12	1		下	27	48	2
三角島		10	12	0	上蒲刈島	大浦	234	367	4
沖友：大崎下島		77	123	3		宮盛	145	209	4
斎島		5	5	1		向	304	524	5
大芝島		64	131	2		田戸	131	196	4
塩谷：呉市(本土)		80	138	3	合計		1,441	2,316	42

(3) 医師の確保・育成及び配置調整等の仕組みづくり

○ 医師育成奨学金貸与者（地域枠・一般枠）の状況（参考⑥参照）（令和8年4月1日現在）

区分	広島大学医学部 ふるさと病院	岡山大学医学部 地域枠	一般枠
募集定員 (入学者数)	18名 (18名)	2名 (2名)	4名 (2名)
在学生	111名	8名	8名
臨床研修医	34名	3名	8名
卒後3年目～ (配置対象者)	139名 (中山間地域61名(知事指定診療科6名を含む)、知事指定診療科20名、その他58名)	7名 (中山間地域1名、その他6名)	19名 (中山間地域5名(知事指定診療科1名を含む)、知事指定診療科3名、その他11名)

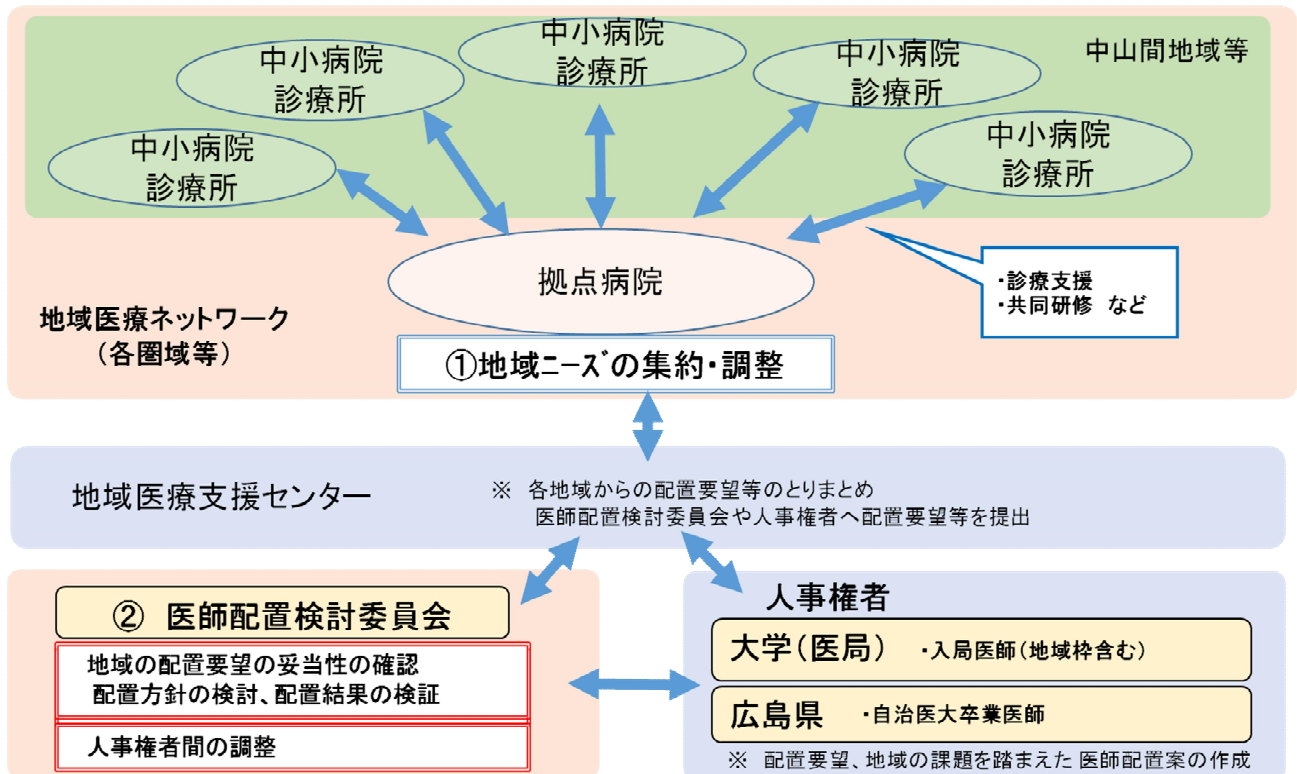
○ 自治医科大学卒業医師（県職員）の配置状況等（参考⑥参照）（令和8年4月1日現在）

区分	義務内（卒後～9年目）	義務外（10年目～）	備考
配置数	25名 (うち臨床研修医5名)	11名	(本県在学生15名)

○ 医師配置検討委員会の設置等

地域枠医師等の配置について、「ふるさと枠医師等配置調整ワーキンググループ会議」において検討してきたところであるが、更なる中山間地域の医療提供体制の確保（県内医師の適正な配置等）に向けて、令和5年9月に策定された「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づき、地域枠医師等に加えて、大学入局医師も含めた医師の配置調整等を行うため、新たに「医師配置検討委員会」を設置し、大学や県等の関係者間で配置調整等の仕組みの検討、配置計画策定に係る情報共有や意見交換等を実施。

《参考⑤》医師配置調整の仕組み（イメージ図）



【仕組みのポイント】

① 地域の拠点病院を中心とした地域医療ネットワーク※2 単位での医療ニーズの集約・調整

② 大学病院・拠点病院・県医師会・県等関係者で構成、人事権者間で情報共有や配置調整の検討

※2 地域における医療機関の連携体制。診療応援や広域的な人材育成など、地域の医療提供体制を維持・確保する取組を実施（現在、備北及び芸北地域で構築）。

《参考⑥》令和8年度地域卒医師等の配置状況

(令和8年4月1日現在)

区分		二次保健医療圏等	医療機関	自治医大卒医師		地域卒医師 (3年目～)	一般卒医師 (3年目～)	計
				義務内	義務外			
中山間地域 (知事指定診療科を含む)	病院	広島	吉田総合病院	2	1	3	2	8
			安芸太田病院	1		4		5
		呉	下蒲刈病院			1		1
			尾三	公立みつぎ総合病院	2	1	3	
		公立世羅中央病院				10		10
		因島医師会病院				1		1
		福山・府中	府中市市民病院	1				1
			府中北市民病院		1	1		2
			湯が丘病院			1		1
			神石高原町立病院	2				2
		備北	市立三次中央病院	1		26	2	29
			庄原赤十字病院	1	1	9	1	12
			三次地区医療センター			3		3
	診療所	広島	北広島町八幡診療所	1				1
		広島西	廿日市市吉和診療所		1			1
		尾三	三原市大和診療所	1				1
			瀬戸田診療所		2			2
		備北	三次市甲奴診療所		1			1
			庄原市総領診療所	1				1
			広島県北部保健所					0
小計				13	8	62	5	88
その他の地域等	広島		広島大学病院			21	3	24
			広島市立安佐市民病院	3	2	4	1	9
			広島市立広島市民病院			2	1	3
			県立広島病院			2	2	4
			県立二葉の里病院				1	1
			広島赤十字・原爆病院			1		1
			広島市立リハセンター			1		1
			済生会広島病院			3		3
			安芸市民病院			1		1
	広島西		広島総合病院			3		3
	呉		呉医療センター			3		3
	広島中央	東広島医療センター			1		1	
		賀茂精神医療センター			2		2	
	尾三		尾道総合病院			2		2
	福山	福山市民病院			2	1	3	
		福山医療センター			1		1	
	(知事指定診療科)	産婦人科	広島大学病院			1		1
			広島赤十字・原爆病院			1		1
			広島総合病院			2		2
			東広島医療センター			4		4
			尾道総合病院			1		1
			その他			1	1	2
		小児科	県立広島病院			2		2
			舟入市民病院			1		1
			広島県立リハセンター			1		1
			東広島医療センター			3		3
			尾道総合病院			3		3
病理診断科		広島大学病院				1	1	
		広島赤十字・原爆病院				1	1	
広島県西部保健所					1		1	
その他（大学院、知事指定医療機関以外）					14	2	16	
その他自治卒	へき地医療支援室	県立広島病院	1	2			3	
	(後期研修)		3				3	
小計				7	3	84	14	108
合計				20	11	146	19	196
(参考) 令和7年度合計				17	10	138	21	186

(初期研修医(自治医大卒5名、地域卒37名、一般卒8名)を除く。)

（４）医師の地域偏在是正

人口規模、地理的要件、今後の人口動態等から、医療機関の維持が困難な地域を「重点医師偏在対策支援区域」※３として設定し、当該区域において承継・開業する診療所の施設・設備整備及び地域への定着に対する支援等を実施。

※３ 今後も一定の定住人口が見込まれるものの、必要な医師を確保できず、人口減少よりも医療機関の減少が早い地域などを国が示す候補区域（医師偏在指標等）を参考に、都道府県単位で設定。令和９年度の重点医師偏在対策支援区域（案）については、資料７－５参照。

《参考⑦》令和８年度の重点医師偏在対策支援区域（令和８年度第１回広島県医療対策協議会で決定）第８次広島県保健医療計画策定時（令和６年３月）の「医師少数スポット」

二次保健医療圏	所在市町	設定地域（日常生活圏域名等）
広島	安芸高田市	吉田町、美土里町、高宮町
	安芸太田町	加計
	北広島町	芸北、大朝
広島西	廿日市市	吉和
呉	呉市	安芸灘
尾三※４	三原市	三原市北部
	尾道市	北部、瀬戸田、百島
	世羅町	世羅町
福山・府中	福山市	南部２
	府中市	南部、北部
	神石高原町	神石高原町
備北	三次市	北部、中部、東部
	庄原市	庄原、西城、口和、高野、総領

※４ 「尾三圏域」及び「医師少数スポット」が支援区域であるため、「尾三圏域」においては、圏域内全ての地域が支援対象。

３ 保健医療計画（へき地医療対策）の中間見直しに向けた今後のスケジュール（予定）※５

時期	内容
８月２０日	第１回広島県へき地医療支援機構運営委員会 ・へき地医療対策の実施状況及び保健医療計画（へき地医療対策）の中間見直しに向けた今後のスケジュール等共有 ・令和７年度無医地区等調査の結果の報告 ・第８次（後期）医師確保計画の策定に係る意見交換等
９月４日	第２回広島県医療対策協議会 ・第８次（後期）医師確保計画の骨子案提示
９月上旬～１０月中旬	保健医療計画（へき地医療対策）の素案作成・関係者調整 ・へき地医療対策の実施状況及び第８次（後期）医師確保計画等を踏まえた素案の作成・関係者との調整 （第８次（後期）医師確保計画の素案作成・関係者との調整）
１０月下旬	第２回広島県へき地医療支援機構運営委員会 ・保健医療計画（へき地医療対策）の素案提示・意見交換等 （第８次（後期）医師確保計画の素案提示・意見交換等）
１１月上旬	第３回広島県医療対策協議会 ・保健医療計画（へき地医療対策）の素案提示 （第８次（後期）医師確保計画の素案提示）
１１月～	保健医療計画（へき地医療対策）の最終案調整 （第８次（後期）医師確保計画の最終案調整）
令和９年３月	第４回広島県医療対策協議会 ・保健医療計画（へき地医療対策）の最終案提示 （第８次（後期）医師確保計画の最終案提示）

※５ 保健医療計画中間見直しの全体の動きに合わせて、今後のスケジュールは要調整。